

昨年は10月からインフルエンザAの流行が見られ、園でも大流行しました。今年もインフルエンザが流行することが予想されます。抗体が出来るには2週間ほどかかるため、11月中にはワクチン接種を受けたり、体調管理に気を付けたりして、対策を取っていきましょう。

今年度から鼻から噴霧するタイプのインフルエンザワクチン〜フルミスト〜が受けられます

フルミスト点鼻液とは

- 鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザ生ワクチンのため、注射が苦手な人も受けやすいです。
- 2~18歳の方が対象です。
- 接種は1回で済みます。(左右それぞれの鼻へワクチンを噴霧すれば終了です)
- フルミスト点鼻液を接種された方は、積極的に吸入(鼻ですする)する必要はありません。
- ワクチン接種後に、鼻水、鼻づまり、咳、喉の痛み、頭痛などの副反応が現れることがあります。
- 喘息の既往・ゼラチンや卵アレルギーの既往等、接種を医師と相談する必要がある方もいますので、かかりつけ医に相談し、接種を検討してください。

インフルエンザかも? と思ったら……

インフルエンザは感染力が強く、子どもたちの間で流行しやすいため、登園できない期間(登園停止期間)と、登園を再開できる目安が決められています。登園は必ず『発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過している』必要があります。また、登園には医師の指導の下、保護者記載の療養報告書を園に提出をお願いします。

1 受診しましょう

39度を超えるような高い熱、頭痛、関節や筋肉の痛みなどが出ます。鼻の奥の粘膜を取って調べる検査が一般的ですが、発症直後では正しい結果が出ないことがあります。お医者さんには、「いつからどんな症状が出たか」「身近に、同じ症状の人がいないか」なども、詳しく伝えましょう。

園へのご連絡をお願いします

インフルエンザと診断を受けたときや、医師からもう一度受診するように指示があったときなどは、園にもご連絡ください。



2 しっかり治しましょう

インフルエンザの薬(タミフルなど)は、ウイルスが増えるのを防ぎますが、ウイルスをやっつけることはできません。症状が治まり、元気になるまでしっかり休みましょう。

登園再開の目安が決まっています

インフルエンザにかかったら、登園再開には

- 熱が出て(発症)から5日たっている
- 熱が下がって(解熱)から3日たっている

※小学生以上では、熱が下がって(解熱)から2日たっているこの両方を満たしている必要があります。

翌日から数えます

Aくんの場合	発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	登園
	解熱	1日目	2日目	3日目			

いったん熱が下がっても、また上がることもあるため、1日は様子を見ます。



発症からの日数と、解熱からの日数がそろわない場合は、両方の基準を満たすまで、ゆっくり体を休ませましょう。

翌日から数えます

Bちゃんの場合	発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	登園
		発熱			解熱	1日目	2日目	3日目	

診断がついた翌日に熱が下がっても、「発症から5日」の目安を満たすまで登園できません。登園再開には医師の指導の下、保護者が療養報告書を記載し園に提出をしていただく必要があります。